

辻井タカ子後援会だより

2007年
8月

第125号

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
：辻井：604-7914

ご支持、ご協力ありがとうございました。

参議院選挙では多くの後援会員さんにご支持、ご協力をいただきありがとうございました。結果は自民党・公明党の議席が大幅に減少し、安倍・自公政権の悪政に厳しい審判が下りました。

日本共産党の貴重な議席は後退しましたが、党の論戦と戦いは自公を追い込み、「ストップ貧困、憲法9条守れ」の訴えは今後の戦いに必ず活かしていきます。今後ともよろしくお願いします。

地域からの情報

富木島から代表が

7月16日に豊橋市で開かれた県消防操法大会に、富木島の消防団第4分団が市の代表として参加し22団中8位に入賞しました。会員さんの家族も代表として参加されました。本番の前は朝から夜遅くまでの練習を重ねられたそうです。若者が地域活動に参加するのはなんとも気持ちのいいものです。辻井タカ子議員も地域の人達と一緒にバスに乗り、しっかり応援して来ました。

新日鉄上野台社宅の取り壊し真っ最中！

何処からでも目に付いた上野台社宅の高層アパートの取り壊しが始まっています。爆撃を受けたかのような無残な姿に人も車も足を止めて目を見張っています。後には約100戸の家が建てられるということです。

写真で紹介



辻井タカ子議員の報告

自・公政治ノーの審判！

日本共産党の役割いよいよ重要

後援会のみなさん、日本共産党へのご支持、ご協力ありがとうございました。

選挙結果は自民・公明党に厳しい審判が下されました。

日本共産党は、比例代表の得票数では、前回、前々回を上回る440万を越す支持をいただきましたが、比例代表選挙で3議席にとどまり、選挙区での議席の確保や八田ひろ子の再選は及びませんでした。

この間私は、消えた年金、庶民増税、貧困と格差拡大、「政治と金」、憲法改悪など、「こんな政治、変えてほしい」という市民の声の怒りの強さを感じてきました。それだけにわが党が議席を減らしたことは残念です。

しかし、今後の激動する政治の中で、国民の立場で奮闘する日本共産党の役割は、いよいよ重要になってくるのではないのでしょうか。

日本共産党は、この選挙で掲げた公約実現のため国会の内外で力を尽くすとともに、「自民か民主か」という流れがつくられる難しい状況のなかでも負けないだけの党づくりに力を入れていきます。

又、選挙中にもたくさんの市民要求が党市議団に寄せられました。その解決はもとより市民の暮らし守って一層頑張ります。

後援会のみなさんのひきつづきのご支援・ご協力をお願い致します。

みなさんの声



あまりにも民主党が伸びたことに驚いている。
共産党をよろしくと周りの人に話すと、名前を変えたらと言われる。悪いイメージから抜けきれない人もまだまだ多い。民主党は一時的なもので又自民党が復活してくると思う。
自民党と民主党は欠点ばかりを言い合っている。共産党がもう少し勢いに乗ってくれるといいんだが…。共産党しか私たちが底辺の人間のことを考えてくれるところはない。
戦争体験のある身にとって、戦争の悲惨さだけは忘れてほしくないと思う。又、忘れさすような国のやり方は許せない。
父は昔の社会共産党だったけど、私は「日本共産党」が大きくならないと世の中は変わらないと思うし、そのための手伝いもさせてもらっている。

裏面もご覧ください